JCHO中京病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 （研究番号）	人工腱索再建を主軸とした多角的手法による僧帽弁形成術の中長期成績と再発リスク因子の検討 （ 2026057）
当院の研究責任者 （所属）	心臓血管外科　山川　将人 （中京病院 心臓血管外科）
本研究の目的	変性性僧帽弁疾患に対する僧帽弁形成術では，弁尖組織を温存することで弁尖可動性や左室僧帽弁複合体の形態を維持するRespect法が広く用いられる．一方，過剰な弁尖組織や複雑な変性病変に対し，限局的な切除を組み合わせる方法も用いられる．当院での僧帽弁手術再発症例を検討し，その機序を明らかにする．
調査データ 該当期間	2013年07月01日から2026年07月31日まで
研究の方法 （使用する試料等）	●対象となる患者さん 2013年7月1日から2026年1月31日の間に中京病院心臓血管外科において、僧帽弁形成術を施行した患者さん。 ●利用するカルテ情報 ① 臨床所見（年齢、性別、血圧、脈拍、身長、体重など） ② 検査データ（血液検査、X線検査、心電図検査、超音波検査、透視X線検査、CT検査など） ③ 文書など（手術記録、入院時サマリ） ④ 治療（治療内容、術始期・投与薬剤） ⑤ 病理学的所見（免疫組織学的所見） ⑥ 治療反応性・予後
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会及び学術論文で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は公表されません。
本研究の資金源 （利益相反）	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	中京病院 心臓血管外科 内線7544 担当者：山川　将人
備考	